



端末の持ち帰りで 広げ深める「霧が丘の子どもたちの学び」

准校長 岡崎 恵子

夏季休業が明けました。今年は、3年ぶりに政府からの行動制限がない中で一人ひとりが充実した夏季休業を過ごしたと思います。久しぶりにどこかへ出かけたり、部活や習い事などで遠征したりする子どもたちも多かったのではないかと思います。そのような中でも、大きな事故や事件の連絡は学校に一件もありませんでした。保護者の皆様のご尽力、いつも温かく見守ってくださっている地域の方々のおかげです。ありがとうございます。



5年家庭科の授業の様子

さて、霧が丘学園では、昨年度からGIGA端末を効果的に活用した授業づくりに取り組んでいます。今ではどの教室でも子どもたちが一人一台配当された端末を活用して、いきいきと学んでいる姿が見られます。霧が丘の子どもたちの「新しいことに前向きに取り組む力」には驚かされます。まさに学園のスローガンである「すすんで挑み、自分をみがく」姿です。

さらに、霧が丘学園は、今年度9月から、全市507校の中で約30校の「端末持ち帰り試行校」となります。子どもたちが端末を持ち帰って家庭学習でも活用することで、「学び」を広げたり深めたりすることを目指します。学園全体で取り組みますが、1年生から9年生までの各発達段階に応じて持ち帰りの時期や回数等は異なります。また、端末を持ち帰るに当たっては、情報モラル教育の充実を図っていきます。例えば、単に、学校から子どもたちにルールを伝えるのではなく、「なぜ、このルールが大切なのか」「ルールを守らないことで誰かを傷つけることはないのか」「自分が困ることにならないか」といった視点で、子どもたちが具体的に話し合い、主体的に守れるものにしていきます。

引き続き、学校の教育活動へのご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

端末を持ち帰るよさの例

- ◆家庭でも端末をつかった調べ学習をすることができる。
- ◆宿題を、紙面だけではなくデータで行うこともできる。



【学校の様子をホームページにてお知らせしています】

各学年の活動や、学校からのお知らせを掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

<霧が丘学園ホームページ>

URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es-jhs/kirigaoka/>



QRコード